

スポーツ・アクティビティ用車いす「パラサポ！ミライ」贈呈式を開催

町田市と公益財団法人 ^{につぼん}日本財団パラスポーツサポートセンター（以下、「パラサポ」という。）は、パラスポーツの普及・啓発ならびにスポーツを通じた共生社会の実現を目指して、2024年6月21日に連携・協力協定を締結しています。

このつながりの中で、パラサポが新たに開発したスポーツ・アクティビティ用車いす「パラサポ！ミライ」10台の寄贈を受けることとなりました。

■ 贈呈者

公益財団法人 日本財団パラスポーツサポートセンター

会長：山脇 康 / 所在地：東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル4階

■ 贈呈式出席者

【町田市】

石阪 丈一 市長、小池 慎一郎 教育長

【公益財団法人 日本財団パラスポーツサポートセンター】

山脇 康 会長、小澤 直 常務理事、山本 恵理 DE&I プログラム推進部ディレクター

■ スポーツ・アクティビティ用車いす「パラサポ！ミライ」とは

パラサポが新たに開発した、校庭でも体育館でも走ることができる、スポーツ・アクティビティ用車いすです。2024年度中には、全国の10自治体に、10台ずつ、合計100台が寄贈されます。

■ 今後予定している取り組み

市内の小・中学校の授業等において、「パラサポ！ミライ」を活用した、パラスポーツ体験等を実施していく中で、将来的には「インクルーシブ運動会」の開催を目指します。

また、市内のスポーツ施設等のイベントや教室等においても、積極的に活用し、インクルーシブ教育への理解促進とパラスポーツの普及・啓発を図ることで、スポーツを通じた共生社会の実現につなげていきます。



贈呈される「パラサポ！ミライ」



活用イメージ